




令和5年度  
文京区学生と創る  
アグリノベーション事業  
概要説明資料

令和5年9月20日（水）

盛岡市 玉山総合事務所 産業振興課



- ① 盛岡市玉山地域の農業等の現状について
- ② 当事業において学生の皆様に期待すること
- ③ 来年度以降の事業について

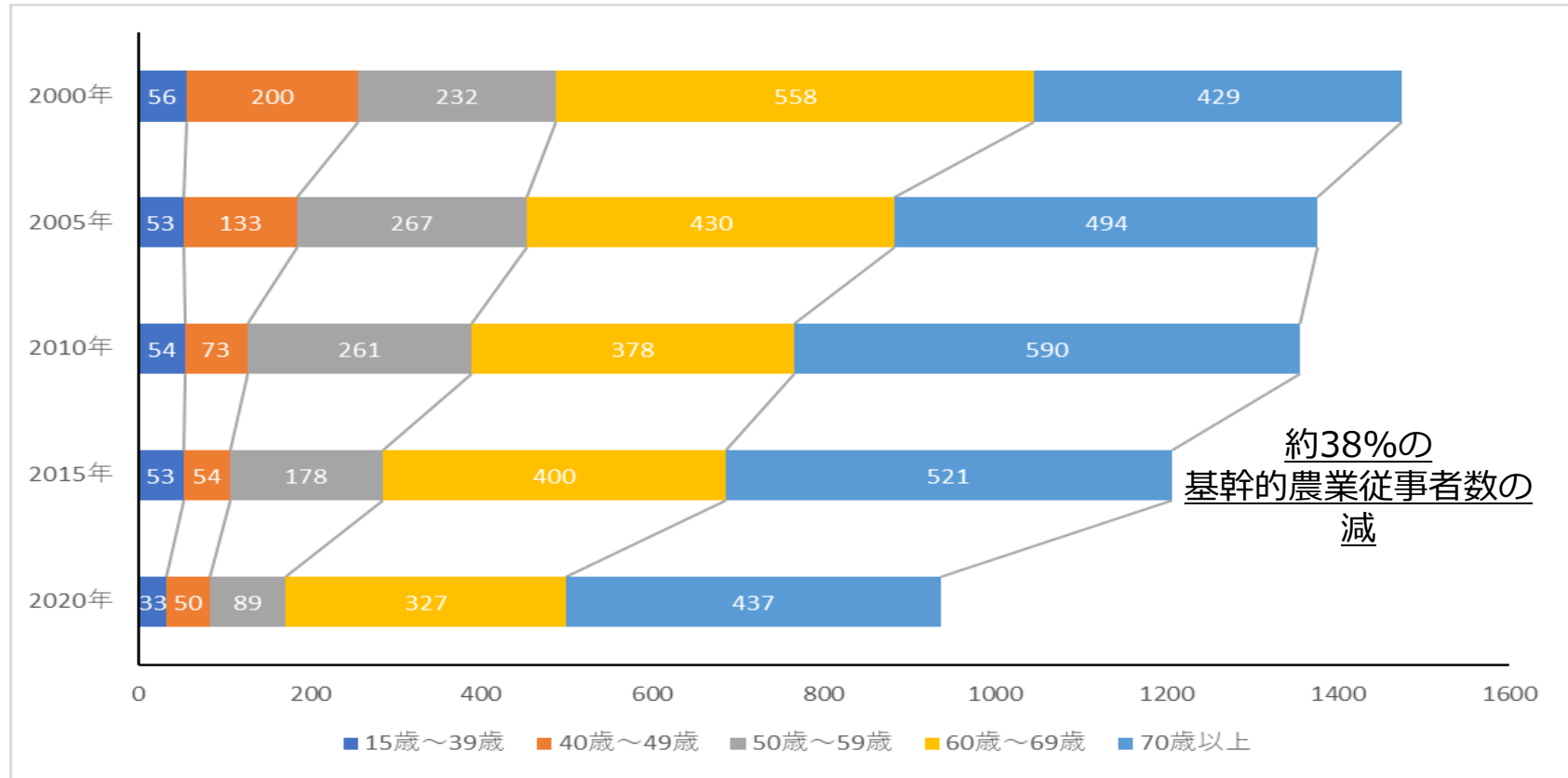


① 盛岡市玉山地域の農業等の現状について



# 玉山地域の基幹的農業従事者数の推移について

2000年から2020年にかけて全体で約38%の主たる仕事として農業に従事される方が減少し、なかでも生産活動の中核を担う15歳から59歳までの層が約65%減少するなど、農業生産基盤の維持に向けて新規就農者の確保や生産性向上への取組が急務となっています。



## POINT !

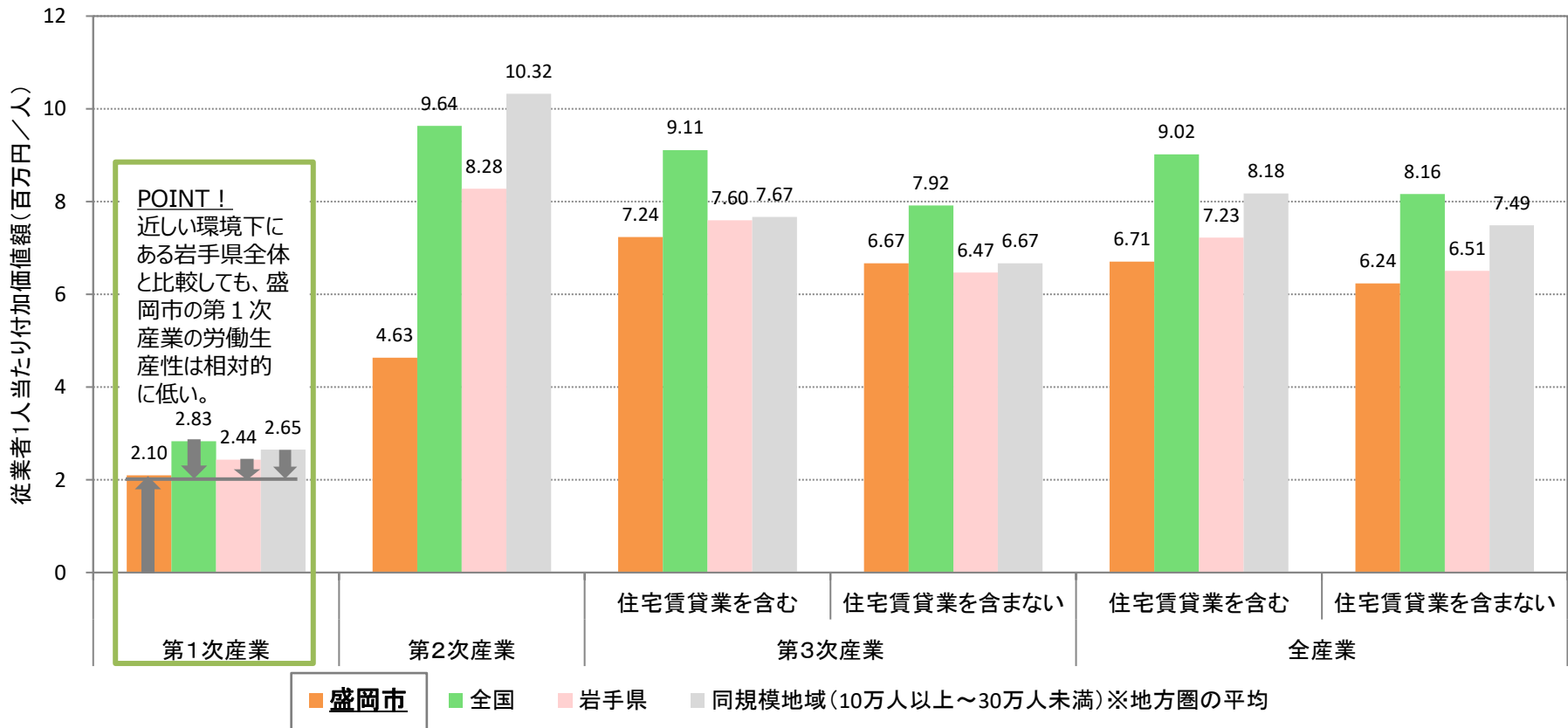
- 基幹的農業従事者の減少により、農業生産基盤の持続可能性が棄損される危機に瀕している。
- 後継者不足と著しい高齢化により、担い手不足だけでなく、耕作放棄地の増加等の問題も生じている。



# 盛岡市の第1次産業における付加価値額（労働生産性）

盛岡市の第1次産業の付加価値額（労働生産性）は、全国、岩手県及び同規模地域と比較して相対的に低い傾向にあります。この状況を改善しなければ、農業生産者の生産にかかる労力・尽力が適正に還元されず、生産意欲の低下や後継者不足に一層の拍車をかけるものと認識しております。

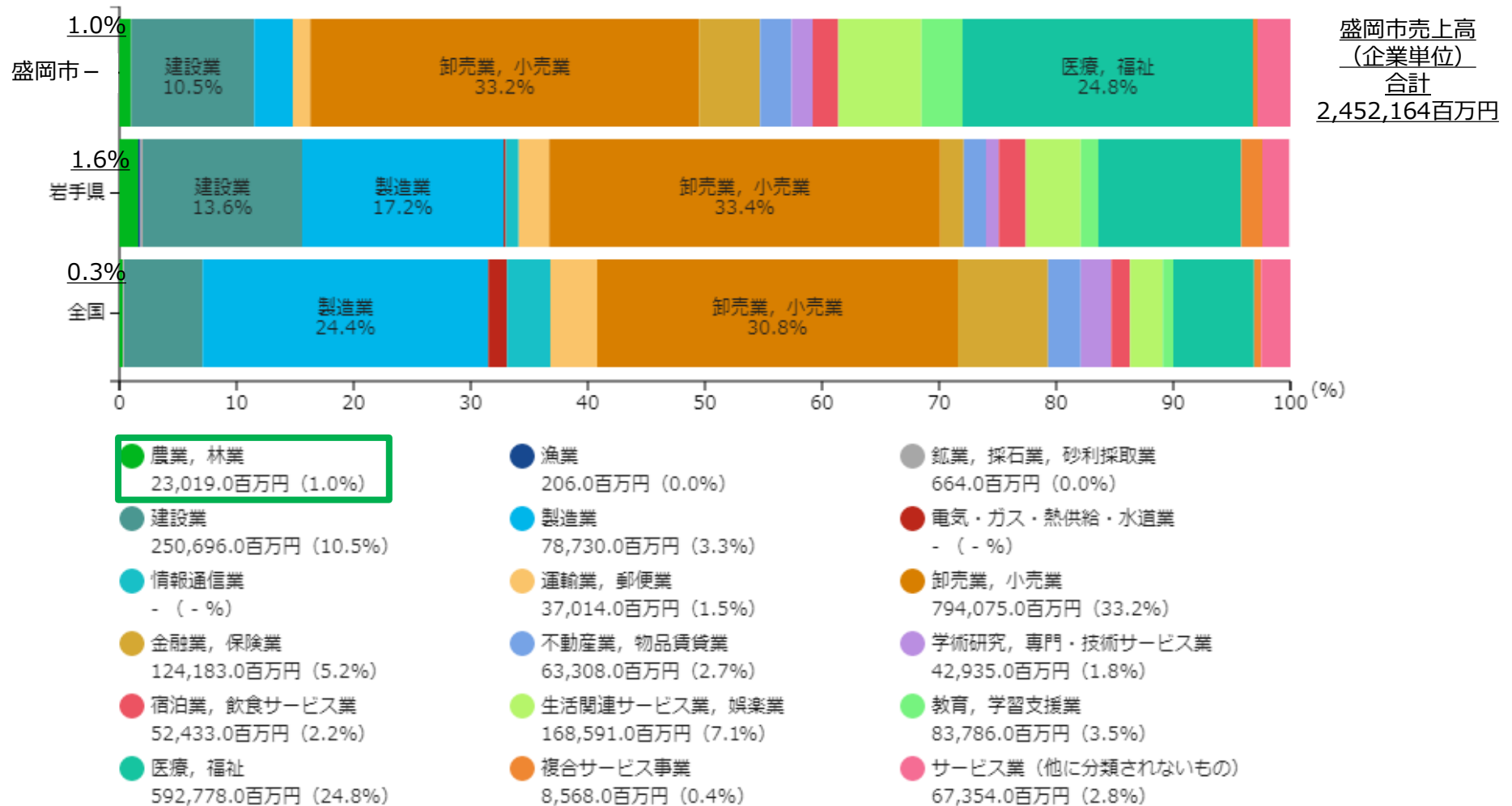
## 従業者1人当たり付加価値額（労働生産性）





# 盛岡市の産業構造について（2016年 売上高（企業単位））

第3次産業主体である盛岡市の産業構造の中で、農業・林業分野の売上高が産業全体の売上高に占める割合は約1.0%と、岩手県全体の平均と比較しても相対的に低い傾向にあります。しかしながら、盛岡市は県内最大の消費地であり、かつ、北東北3県の交通の結節点でもある特徴を生かして、玉山地域の農業の労働生産性を向上させることができれば、本市の農業は売上高の拡充ができるポテンシャルはあるものと認識しております。





## 玉山地域の農業の抱える課題について

玉山地域は中山間地域に該当し、山間傾斜地が多く農業集約が困難なため、平地の農地と比べて農業生産性や農業所得が低い傾向にあります。今後も地域農業が生活基盤として存続し、農業が基幹産業として維持・発展していくためには、労働生産性の向上に向けた取組をより一層推進する必要があります。

- 
- A** 中山間地域という地域特性における課題
- 1 平地の農地と比較して、圃場が小区画・分散・多筆な傾向にあるなど条件的不利が多い。
  - 2 農業条件の不利性等から先進的技術の導入や農地集積化等の取組みのハードルが高く、農業生産性が低い傾向にある。
  - 3 基幹的農業従事者の高齢化率が平地の農地と比較し高い。  
(基幹的農業従事者の高齢化率：平地 36%、中山間 45%、山間 51%)
- 
- B** 産業構造的課題
- 1 第1次産業から第3次産業までの産業間連携が乏しく、付加価値創出に向けた取組が不足している。
  - 2 人口に対する東京圏への転入超過割合がワースト1と、各産業の生産活動の中核を担う人材の母数が減少している。
  - 3 旧盛岡市域と旧玉山村域で所管する農協が異なるため、市全体として農業施策が2本立てとなってしまっている。
- 
- C** 高収益化に向けた取り組みにおける課題
- 1 6次産業化による商品開発等、高収益化に向けて挑戦する意欲的な農業者はいるが、農作業と並行し取り組む時間的余裕がない・収益化が図れていない等の理由により、地域全体の取組みとして波及できていない。
-

# 道の駅もりおか渋民 ~将来にわたり持続可能な地域を創る~

## コンセプト

ゆめ

道の駅は私たちの未来を創る希望のステージ~石川啄木が愛した盛岡・玉山を感じられる道の駅~

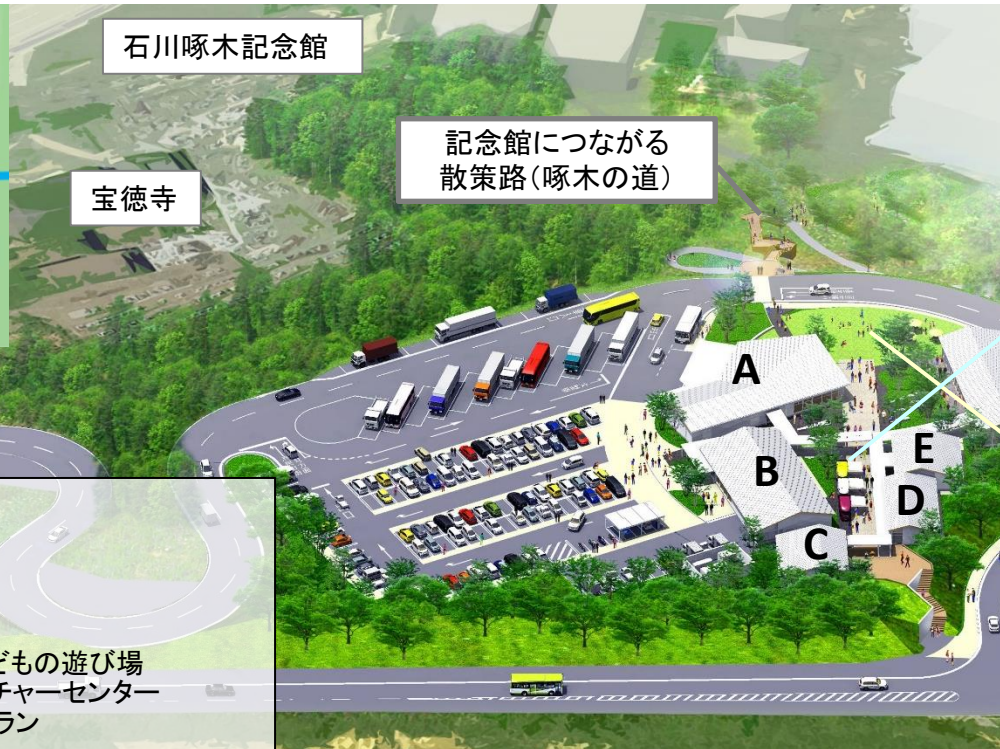
## 特徴

- ・岩手山と姫神山の眺望を楽しめる空間づくり(岩手山原っぱ、姫神山テラス、森の大通り(景観軸)、展望テラス等)
- ・地域の農畜産物を味わい、購入できる産直・レストラン、地域資源の活用・発信を行うテナントエリア(6店舗)
- ・地域内外の人が、地域のものに触れ、つながり、新たなものを生み出す場として「フューチャーセンター」を整備  
...「文京区学生と創るアグリイノベーション事業」、市内高校生・学生と地元事業者のコラボによる特産品開発  
「モリのタネプロジェクト」ほか、様々な活動の拠点として活用



## 「啄木の里」としての道の駅

- ・石川啄木記念館につながる散策路を整備し、同記念館や渋民公園(1号歌碑)等と面的に連携
- ・啄木がふるさとを思って歌った短歌6つから想起した6色を建物の外壁色に用いるほか、啄木を想起させるロゴ・サイン等を採用



森の大通りから望む岩手山



岩手山原っぱから望む姫神山

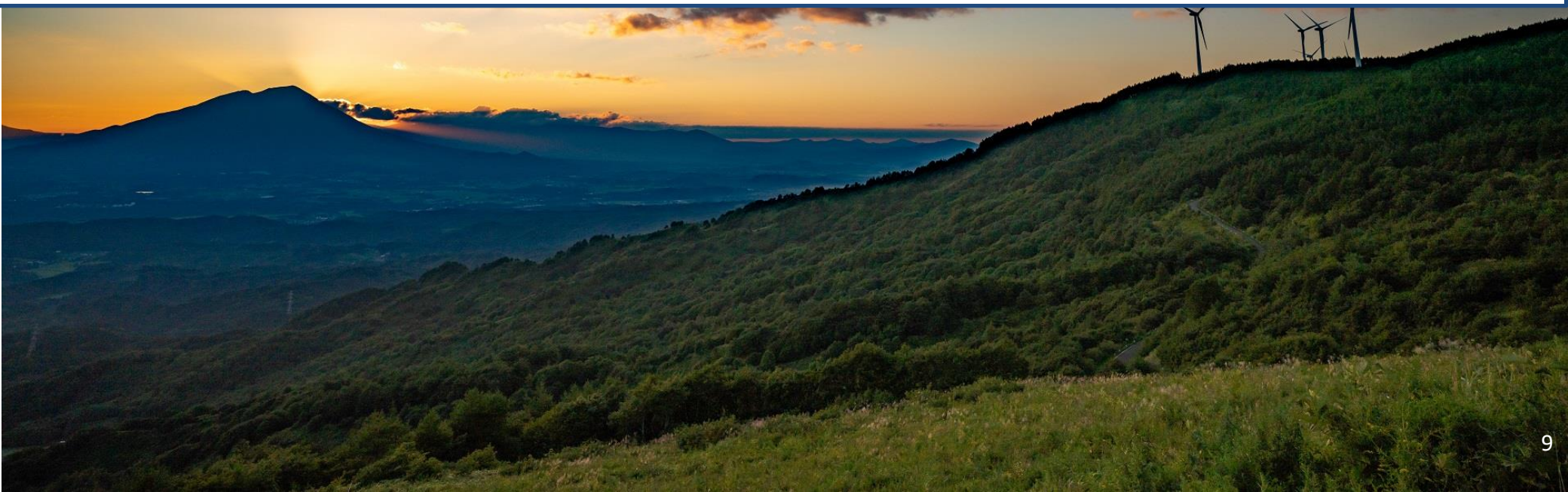
■施設概要  
敷地面積: 35,225㎡  
(建築面積: 2,300㎡ 延面積: 1,968㎡)  
駐車台数: 計114台

■建物概要  
A棟: トイレ、休憩・情報提供施設、子どもの遊び場  
B棟: 産直・物販、事務室 C棟: フューチャーセンター  
D棟・E棟: テナント(6区画) F棟: レストラン





② 当事業において学生の皆様に期待すること





# 当事業において学生の皆様へ期待すること

玉山地域が抱える農業分野の課題を題材として、これまでの学習成果の実践の場として実習・検証いただくとともに、地元関係者との積極的なコミュニケーションを通じて、地域農業の未来について地域の当事者が考える機会になればと思っております。

keyword

## 01

地域外からの視点

- ✓ 日本の最も大きな消費地である、東京都の消費者の視点から見た玉山地域農畜産物の価値の再定義。
- ✓ 他の産地と比較した場合の、玉山地域の農業課題の洗い出し。

keyword

## 02

既成概念に捉われない  
自由な発想


- ✓ 既成概念に捉われない、学生ならではの自由な発想から得られる、玉山地域の農業への示唆。
- ✓ 学生とのコミュニケーションから得られる先端知識等の農業者への知的な刺激。

keyword

## 03

玉山地域への  
興味関心の醸成

- ✓ 当アグリイノベーション事業を通じて、玉山地域に対して興味関心を持っていただけたらと思っております。



③ 来年度以降の事業について



# 来年度以降の事業について

## ① 活動範囲について

盛岡市全域での活動が可能となるよう内部で協議中。

11月上旬を目途に結果が示される予定。

## ② 来年度以降のテーマについて

①の結果をふまえ、これまでのテーマを継続する or 新規のテーマを設定するかのいずれかについて、参加大学の皆様にアンケートを行う予定。また、新規のテーマを設定する場合は、農林業以外の分野の希望の有無についても、併せて確認する。

## ③ 新たに参加する大学について

文京区にある2大学へ事業提案を実施。参加の可否については、希望するテーマの分野や、市で提案可能な分野を含め検討中。



下半期も玉山地域にてお待ちしております！

